


整理番号	HT27178	分野	自然、工学	キーワード:コケ植物、庭園、街あるき
------	---------	----	-------	--------------------

金沢工業大学

金沢コケツアー ～こけ庭を見て、さわって、作ろう!～

先生(代表者)	円井基史(まるい もとふみ) 金沢工業大学 環境・建築学部 准教授			
自己紹介	私たちが暮らす街と自然環境(山や緑)との関係について研究しています。小学校では空手、野外活動、中学・高校ではサッカーをしていました。特技は、山を走ることです。神社やお寺が好きで、そこに生えているコケ植物に興味を持つようになりました。			
開催日時・ 主な募集対象	平成27年11月21日(土)	(対象)	小学生(5, 6年生)、 中学生	(人数) 20名
集合場所・時間	金沢工業大学扇が丘キャンパス23号館	(集合時間)	9:00	
開催会場 (集合場所)	金沢工業大学および金沢市内(兼六園、旧中村邸など) 住所:〒921-8501 石川県野々市市扇が丘 7-1 アクセスマップ: http://www.kanazawa-it.ac.jp/about_kit/ogigaoka.html			

内 容

金沢の街なかや日本庭園を巡り、コケ庭を見て、さわって、作ることで、コケ植物の神秘の世界を体験してもらいます。

(1)コケ植物は日本に2000種類あると言われています。国歌にも「こけのむすまで」と登場します。学校の周りや通学路でも、コケを見つけることができます。昔から日本人の身近にあったコケ植物について、まずは教室で学びます。

(2)次に金沢の街なかへバスで移動し、旧中村邸のお茶室、兼六園などを歩いて巡ります。建物や庭とコケ植物が作り出す景色と雰囲気を経験します。

(3)見てきたコケ庭を参考に、実際のコケ植物を用いて箱庭(小さいコケ庭)を作ります。自分だけの素敵なコケ庭をデザインしましょう。



いつもの通学路をよく見ると...



これは何ゴケ?



コケはさわるとフカフカ。水をかけると葉が開いて色もあざやかに

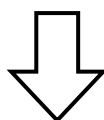
スケジュール	持ち物
9:00-9:10 受付(金沢工業大学 23号館)	筆記用具、健康保険証(写し)、雨の場合は傘や雨具、その他(防寒具、帽子、タオル)
9:10-9:20 開講式(あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明)	
9:20-9:50 講義(街なかのコケ植物、コケ庭)	
9:50-10:00 休憩	
10:00-10:20 貸切バスで旧中村邸へ移動	
10:20-11:00 フィールド実習・観察(旧中村邸、茶室耕雲庵、茶室梅庵、それぞれの茶庭)	
11:00-12:10 フィールド実習・街あるき(金沢神社、兼六園) ※雨天決行。街あるきできる服装や用具を準備してください。	
12:10-12:40 貸切バスで金沢工業大学へ移動	
12:40-13:30 昼食・休憩(学食にて)(こちらでランチを用意します)	
13:30-15:00 コケ庭(箱庭)の作製(途中10分休憩) 完成したら作品を見ながら意見交換	
15:00-15:20 修了式(アンケート記入、未来博士号の授与)	特記事項 街あるきのため、歩きやすい靴、動きやすい服装で来てください。天候によっては寒くなります。体調が悪い場合は無理をしないでください。
15:20 終了・解散	

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	金沢工業大学 研究支援部 研究推進課 大西・三井・松井
住所：	〒921-8501 石川県野々市市扇が丘7-1
TEL 番号：	076-248-9504
FAX 番号：	076-248-9508
E-mail：	hiratoki@mlist.kanazawa-it.ac.jp
申込締切日：	平成27年10月28日(水)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
円井 基史	H23-25	若手研究(B)	23760557	コケ植物による環境調整型の建築外部空間の創出
円井 基史	H20-21	若手研究(スタートアップ)	20860076	コケ植物による環境調整型建築外部空間の創造に関する研究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。